

学生募集要項

令和 8 年度 (2026年度)

[一般選抜]

大学独自選抜特待生プラス

大学入学共通テスト利用選抜

日本赤十字豊田看護大学

目 次

	〔頁〕
建学の精神	1
アドミッション・ポリシー	1
各選抜区分と「学力の三要素」評価方法	1
本学の求める学生像	1
大学独自選抜特待生プラス	
1 募集人員	2
2 修業年限	2
3 卒業時取得資格	2
4 出願資格	2
5 大学独自選抜特待生プラス日程	3
6 選抜方法	3
7 試験会場	6
8 合格者の発表	6
9 入学手続き期間	6
10 特待生制度について	7
大学入学共通テスト利用選抜（前期A）	
1 募集人員	8
2 修業年限	8
3 卒業時取得資格	8
4 出願資格	8
5 大学入学共通テスト利用選抜（前期A）日程	9
6 選抜方法	9
7 合格者の発表	10
8 入学手続き期間	10
大学入学共通テスト利用選抜（前期B）	
1 募集人員	11
2 修業年限	11
3 卒業時取得資格	11
4 出願資格	11
5 大学入学共通テスト利用選抜（前期B）日程	12
6 選抜方法	12
7 合格者の発表	13
8 入学手続き期間	13

大学入学共通テスト利用選抜（後期）	
1 募集人員	14
2 修業年限	14
3 卒業時取得資格	14
4 出願資格	14
5 大学入学共通テスト利用選抜（後期）日程	15
6 選抜方法	15
7 試験会場	16
8 合格者の発表	16
9 入学手続き期間	16
大学入学共通テスト利用選抜（赤十字6看護大学連携併願選抜）	17
入学試験出願手続き	
1 出願手続きおよび出願書類	18
2 入学検定料	19
3 出願期間および入学検定料の振込期間	20
4 手続き上の確認事項	20
合格後の入学手続き	
1 入学手続き	21
2 個人成績の開示（大学独自選抜特待生プラスのみ）	22
3 個人情報の取扱い	22
入学試験会場案内図	23
その他	23

建学の精神

赤十字の看護は、赤十字基本原則である人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性を行動指針とする。そして、国際的な視野に立って人々の生命を守り、個人の尊厳と権利を尊重する。その看護活動は、国籍・人種・信条及び政治的・社会的立場の如何にかかわらず、対象となる人々のあらゆる健康レベルに応じた健康上の問題を解決することである。本学の建学の精神は、これら赤十字理念を基調とした人道を大原則とする。

アドミッション・ポリシー

日本赤十字豊田看護大学看護学部は次のような入学者を求めています。

1. 本学の建学の精神に共感できる人
2. 日本語力、英語力、科学的思考力を備えている人
3. 人間や社会に対して広く関心がある人
4. 社会常識を備え責任を持って行動できる人
5. 看護を学ぶ意志を持つ人

各選抜区分と「学力の三要素」評価方法

区分	選抜名	選抜方法	学力の三要素			
			知識 技能	思考力・判断力 ・表現力	主体性を持って 多様な人々と協働 して学ぶ態度	
一般選抜	大学独自 選抜特待生 プラス	筆記試験 (記述を含む)	○	○		
		多面的・総合的な 評価のための申告書			○	
		英語外部検定試験	○			
	共通 テスト 利用 選抜	前期 A	大学入学共通テスト	○	○	
			前期 B	大学入学共通テスト	○	○
		後期	大学入学共通テスト	○	○	
			面接		○	○

本学の求める学生像

■選抜試験共通

赤十字の理念に共感し、看護学を学修する意欲を有する者。

■一般選抜

- ・大学独自選抜特待生プラスは、基礎学力（国語・英語と理数系）とともに、主体的に行動できる能力を重視する。
- ・共通テスト利用選抜（前期A）は、総合的な基礎学力を重視する。
- ・共通テスト利用選抜（前期B）は、英語を重視する。
- ・共通テスト利用選抜（後期）は、基礎学力とともに、人間や社会に関心を持ち、主体的に行動できる能力を重視する。

大学独自選抜特待生プラス

1 募集人員

看護学部 看護学科 入学定員 120 名のうち 40 名

2 修業年限

4 年

3 卒業時取得資格

看護師国家試験受験資格

保健師国家試験受験資格（選抜制、学年定員 22 名）

4 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を受けた者及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和 7 年 4 月から令和 8 年 3 月までに修了した者及び修了見込みの者又はこれに準じる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和 7 年 4 月から令和 8 年 3 月までに修了した者及び修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号）
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和 8 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
- (8) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
- (9) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、その後本学において、大学教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの*
- (10) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達したもの*

※ (9) (10) で出願を希望される方は、出願資格の確認が必要となりますので、出願に先立って事前に申し出てください。

5 大学独自選抜特待生プラス日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
令和8年1月5日(月) ～1月23日(金) 必着	令和8年 1月31日(土)	令和8年 2月6日(金)	令和8年2月9日(月) ～2月13日(金) 15時まで

※ インターネット出願の出願登録および入学検定料の支払期日は、出願最終日の15時までです。

※ インターネット出願の書類提出は、すべて郵送に限ります(出願最終日必着)。

ただし、出願最終日のみ 9時～17時まで本学において窓口受付します。

6 選抜方法

(1) 試験科目

学力検査の必須2科目と選択1科目および書類審査を総合して合格者を決定します。

なお、国語(一部記述式)、数学(全て記述式)において、論理的思考力等を評価することを目的に記述式問題を出題します。

必須選択区分	教科	科目・出題範囲	配点
必須	国語	「現代の国語」「言語文化(古文・漢文を除く)」	100点
	英語	「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」「論理・表現Ⅰ」	100点
選択 ※1 ①～③のうち 1つを選択	数学	①「数学Ⅰ, 数学A」※2	100点
	理科	②「化学基礎」※3 ③「生物基礎」※3	
必須	多面的・総合的な評価		5点
資格取得者のみ	英語4技能評価(英語資格・検定試験)		3点

※1 出願後の選択科目の変更は認めません。選択科目間の平均点の差が大きい場合は、得点調整をすることがあります。

※2 「数学Ⅰ, 数学A」の出題範囲は「場合の数と確率」「図形の性質」とします。

※3 出題範囲は、教科書に記載されている全範囲とし、参考、発展、コラム、探究なども含みます。

英語資格・検定試験及び配点 ※1

英語資格・検定試験	スコア等	配点
ケンブリッジ大学英語検定試験	140以上	3点
実用英語技能検定試験（英検）（S-CBTを含む）	1950以上	
GTEC CBT（CBT・検定版）	930以上	
IELTS（アカデミックモジュールに限る）	4.0以上	
TEAP（4技能）	225以上	
TEAP CBT（4技能）	420以上	
TOEFL iBT	42以上	
TOEIC L&R S&W ※2	1150以上	

※1 出願する年の1月から2年以内に受検した取得証明書のカラークピーを出願時に提出してください。

※2 S&Wのスコアを2.5倍にしてL&Rのスコアと合算したスコアで判定します。

(2) 試験時間

令和8年1月31日（土）

試験科目	時間
「数学Ⅰ，数学A」 「化学基礎」 の3科目から1科目選択 「生物基礎」	9：30～10：30
「現代の国語」「言語文化（古文・漢文を除く）」	11：00～12：00
「英語コミュニケーションⅠ」 「英語コミュニケーションⅡ」「論理・表現Ⅰ」	13：00～14：00

(3) 受験上の注意事項

- ア 試験当日は、8時10分から受付を開始いたします（受付開始時刻まで構内には入れませんので、ご注意ください。）。係員の指示に従い受験票を提示し、試験開始20分前（9時10分）までに指定された教室に入室し、着席してください。
- イ 試験開始後20分以上の遅刻は認めません（ただし、本人の責めに帰さない事由の場合は除く）。
- ウ 受験票・筆記用具〔黒色の鉛筆またはシャープペンシル（いずれもHBまたはB）、消しゴム〕・腕時計を必ず持参してください。
- エ 計算機能・辞書機能を有する時計等（電子機器・文具等）の持込みおよび定規・コンパス・下敷等の使用は認めません。
- オ 携帯電話の使用は、係員の指示に従ってください。
- カ 食事は各自で用意してください。受験中は校外に出ることはできません。
- キ 障がい等のある入学志願者で、受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立って事前に申し出てください。

(4) 試験当日の所持品・服装について

机の上に置いて良いもの	試験時間中に使用できないもの
<ul style="list-style-type: none"> ・受験票 ・黒鉛筆 ・鉛筆キャップ ・シャープペンシル ・プラスチック製の消しゴム ・鉛筆削り(電動式・大型ものを除く) ・時計(辞書や電卓等の機能がないもの) ・眼鏡 ・ハンカチ ・目薬 ・ティッシュペーパー(袋から取り出したもの) 	<ul style="list-style-type: none"> 左記以外のもの ・定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む) ・コンパス ・電卓 ・グラフ用紙等の補助具 ・筆箱 ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類 <li style="text-align: right;">など

※「試験時間中に使用できないもの」を使用したり、試験時間中に机の上に置いていた場合は、後述の「(5)不正行為等の取扱い」の記載のとおりとなります。

※防寒対策のための上着等を持参する場合は、漢字・英文字等がプリントされたものは使用できませんので、ご注意ください。

※鉛筆・消しゴムカバー等については、英語・漢字の表記がないものを使用してください。

(5) 不正行為等の取扱い

①不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。なお、不正行為については状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

次のことをすると不正行為となります。

- ア 受験票、解答紙へ故意に虚偽の記入(受験票に本人以外の写真を貼ることや解答紙に本人以外の受験番号を記入するなど)をすること。
- イ カンニング(試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること他の人から答えを教わることなど)をすること。
- ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- エ 配付された問題冊子をその試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- オ 解答紙を試験室から持ち出すこと。
- カ 「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- キ 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。

ク 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書 ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

ケ 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

②上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。

指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは①と同様です。

ア 試験時間中に、定規、コンパス、電卓等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。

エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

オ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。

カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

7 試験会場（場所はP23を参照）

日本赤十字豊田看護大学

〒471-8565 愛知県豊田市白山町七曲 12 番 33

TEL：0565-36-5111（代表）

8 合格者の発表

令和 8 年 2 月 6 日（金）15 時

15時以降にインターネット出願システム（Post@net）にログインして、合否結果が確認できます。（受験番号と誕生日を入力してください）なお、合格者には合格通知書および入学手続き書類を郵送します（合格発表日に発送しますので、手元に届くのは翌日以降となります）。

募集人員に欠員が生じたときは、追加合格により欠員を補充することがあります。合格発表に関する問い合わせには一切応じられません。

9 入学手続き期間

令和 8 年 2 月 9 日（月）～ 2 月 13 日（金）15 時まで

入学手続き期間内に入学手続きを完了しない場合は、入学辞退者として取扱います。

10 特待生制度について

学業成績優秀な学生への支援を通じて、すべての学生の学修意欲を高めるとともに、質の高い看護師を育てることにより国際的な医療に貢献することを目指し、特待生制度を導入しています。

大学独自選抜特待生プラスの成績が上位5位で入学した学生には、入学年度の年間授業料全額（年間120万円）を免除します。該当する方には、詳細を合格通知書類等でご案内します。*

また、入学後も成績優秀な学生に対して、年間授業料の半額（60万円）を免除する制度があります。

※免除期間中は赤十字医療施設などへの就職を条件とした奨学金制度を併用することはできません。

大学入学共通テスト利用選抜（前期A）

1 募集人員

看護学部 看護学科 入学定員 120 名のうち 6 名

2 修業年限

4 年

3 卒業時取得資格

看護師国家試験受験資格

保健師国家試験受験資格（選抜制、学年定員 22 名）

4 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を受けた者及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和 7 年 4 月から令和 8 年 3 月までに修了した者及び修了見込みの者又はこれに準じる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和 7 年 4 月から令和 8 年 3 月までに修了した者及び修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号）
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和 8 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
- (8) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
- (9) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、その後本学において、大学教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの*
- (10) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達したもの*

※(9) (10) で出願を希望される方は、出願資格の確認が必要となりますので、出願に先立って事前に申し出てください。

5 大学入学共通テスト利用選抜（前期A）日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
令和8年1月5日(月) ～1月27日(火) 必着	大学入学共通テスト	令和8年 2月10日(火)	令和8年2月12日(木)～ 2月18日(水) 15時まで

※ インターネット出願の出願登録および入学検定料の支払期日は、出願最終日の15時までです。

※ インターネット出願の書類提出は、すべて郵送に限ります（出願最終日必着）。

ただし、出願最終日のみ 9時～17時までで本学において窓口受付します。

※ 本学の大学入学共通テスト利用選抜では、過年度（令和7年度以前）の大学入試センター試験の成績は利用できませんので、令和8年度の大学入学共通テストを必ず受験してください。大学入学共通テストの受験方法等については、大学入試センター発行の「受験案内」を読み、必要な手続きをしてください。

6 選抜方法

本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目は、次のとおりです。

必須選択区分	教科	科目・出題範囲	配点
必須	国語	「現代の国語及び言語文化（近代以降の文章）」	100点 ※1
	外国語	「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」「論理・表現Ⅰ」（リスニングを含む）	100点 ※2
	数学	「数学Ⅰ，数学A」	100点
①～⑤のうち1つを選択 ※3	理科	①「化学基礎/生物基礎/物理基礎/地学基礎」の4つの出題範囲から2つを選択解答 ②「化学」 ③「生物」 ④「物理」 ⑤「地学」	100点

※1 国語は近代以降の文章 110点を100点に換算します。

※2 外国語（英語）は、リーディング100点、リスニング100点の合計200点を100点に換算(1:1)します。

※3 ①～⑤のうち2つ以上を受験した場合は、高得点のものを合否判定に使用します。

◎ 本学独自の試験（個別学力試験・面接等）は行いません。

7 合格者の発表

令和 8 年 2 月 10 日 (火) 15 時

15時以降にインターネット出願システム (Post@net) にログインして、合否結果が確認できます。(受験番号と誕生日を入力してください) なお、合格者には合格通知書および入学手続き書類を郵送します(合格発表日に発送しますので、手元に届くのは翌日以降となります)。

募集人員に欠員が生じたときは、追加合格により欠員を補充することがあります。合格発表に関する問い合わせには一切応じられません。

8 入学手続き期間

令和 8 年 2 月 12 日 (木) ~ 2 月 18 日 (水) 15 時まで

入学手続き期間内に入学手続きを完了しない場合は、入学辞退者として取扱います。

大学入学共通テスト利用選抜（前期B）

1 募集人員

看護学部 看護学科 入学定員 120 名のうち 6 名

2 修業年限

4 年

3 卒業時取得資格

看護師国家試験受験資格

保健師国家試験受験資格（選抜制、学年定員 22 名）

4 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を受けた者及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和 7 年 4 月から令和 8 年 3 月までに修了した者及び修了見込みの者又はこれに準じる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和 7 年 4 月から令和 8 年 3 月までに修了した者及び修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号）
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和 8 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
- (8) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
- (9) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、その後本学において、大学教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの*
- (10) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達したもの*

※(9) (10) で出願を希望される方は、出願資格の確認が必要となりますので、出願に先立って事前に申し出てください。

5 大学入学共通テスト利用選抜（前期B）日程

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
令和8年1月5日(月) ～1月27日(火) 必着	大学入学共通テスト	令和8年 2月10日(火)	令和8年2月12日(木)～ 2月18日(水) 15時まで

※ インターネット出願の出願登録および入学検定料の支払期日は、出願最終日の15時までです。

※ インターネット出願の書類提出は、すべて郵送に限ります（出願最終日必着）。

ただし、出願最終日のみ 9時～17時まで本学において窓口受付します。

※ 本学の大学入学共通テスト利用選抜では、過年度（令和7年度以前）の大学入試センター試験の成績は利用できませんので、令和8年度の大学入学共通テストを必ず受験してください。大学入学共通テストの受験方法等については、大学入試センター発行の「受験案内」を読み、必要な手続きをしてください。

6 選抜方法

本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目は、次のとおりです。

必須選択区分	教科	科目・出題範囲	配点
必須	外国語	「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」「論理・表現Ⅰ」（リスニングを含む）	200点
①・②のうち 1つを選択 ※1	国語 数学	①「現代の国語及び言語文化（近代以降の文章）」※2 ②「数学Ⅰ，数学A」	100点
③～⑦のうち 1つを選択 ※3	理科	③「化学基礎/生物基礎/物理基礎/地学基礎」の4つの出題範囲から2つを選択解答 ④「化学」 ⑤「生物」 ⑥「物理」 ⑦「地学」	100点

※1 ①・②の両方を受験した場合は、高得点のものを合否判定に使用します。

※2 国語は近代以降の文章 110点を100点に換算します。

※3 ③～⑦のうち2つ以上を受験した場合は、高得点のものを合否判定に使用します。

◎ 本学独自の試験（個別学力試験・面接等）は行いません。

7 合格者の発表

令和 8 年 2 月 10 日 (火) 15 時

15時以降にインターネット出願システム (Post@net) にログインして、合否結果が確認できます。(受験番号と誕生日を入力してください) なお、合格者には合格通知書および入学手続き書類を郵送します(合格発表日に発送しますので、手元に届くのは翌日以降となります)。

募集人員に欠員が生じたときは、追加合格により欠員を補充することがあります。合格発表に関する問い合わせには一切応じられません。

8 入学手続き期間

令和 8 年 2 月 12 日 (木) ~ 2 月 18 日 (水) 15 時まで

入学手続き期間内に入学手続きを完了しない場合は、入学辞退者として取扱います。

大学入学共通テスト利用選抜（後期）

1 募集人員

看護学部 看護学科 入学定員 120 名のうち 6 名

2 修業年限

4 年

3 卒業時取得資格

看護師国家試験受験資格

保健師国家試験受験資格（選抜制、学年定員 22 名）

4 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を受けた者及び令和 8 年 3 月卒業見込みの者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和 7 年 4 月から令和 8 年 3 月までに修了した者及び修了見込みの者又はこれに準じる者で文部科学大臣の指定したもの
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和 7 年 4 月から令和 8 年 3 月までに修了した者及び修了見込みの者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和 8 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
- (6) 文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号）
- (7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和 8 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込みの者
- (8) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者
- (9) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、その後本学において、大学教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの*
- (10) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達したもの*

※ (9) (10) で出願を希望される方は、出願資格の確認が必要となりますので、出願に先立って事前に申し出てください。

5 大学入学共通テスト利用選抜（後期）日程

出願期間	試験日	本学試験日	合格発表日	入学手続期間
令和 8 年 1 月 5 日（月）～ 2 月 20 日（金）必着	大学入学 共通テスト	令和 8 年 3 月 3 日（火）	令和 8 年 3 月 6 日（金）	令和 8 年 3 月 9 日（月）～ 3 月 12 日（木） 15 時まで

※ インターネット出願の出願登録および入学検定料の支払期日は、出願最終日の15時までです。

※ インターネット出願の書類提出は、すべて郵送に限ります（出願最終日必着）。

ただし、出願最終日のみ 9時～17時まで本学において窓口受付します。

※ 本学の大学入学共通テスト利用選抜では、過年度（令和 7 年度以前）の大学入試センター試験の成績は利用できませんので、令和 8 年度の大学入学共通テストを必ず受験してください。大学入学共通テストの受験方法等については、大学入試センター発行の「受験案内」を読み、必要な手続きをしてください。

6 選抜方法

(1) 試験科目

本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目、面接および書類審査を総合して合格者を決定します。本学が指定する大学入学共通テストの教科・科目は、次のとおりです。

必須選択区分	教科	科目・出題範囲	配点
必須	外国語	「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」「論理・表現Ⅰ」（リスニングを含む）	100点 ※1
必須		面接※2	50点
①・②のうち 1つを選択※3	国語 数学	①「現代の国語及び言語文化（近代以降の文章）」※4 ②「数学Ⅰ，数学A」	100点
③～⑦のうち 1つを選択※5	理科	③「化学基礎/生物基礎/物理基礎/地学基礎」から 2出題範囲 ④「化学」 ⑤「生物」 ⑥「物理」 ⑦「地学」	100点

※1 外国語（英語）の配点はリーディング 100 点、リスニング 100 点の合計 200 点を 100 点に換算(1:1)します。

※2 面接は本学にて実施します。

※3 ①・②の両方を受験した場合は、高得点のものを合否判定に使用します。

※4 国語は近代以降の文章 110 点を 100 点に換算します。

※5 ③～⑦のうち2つ以上を受験した場合は、高得点のものを合否判定に使用します。

(2) 面接試験日程

令和 8 年 3 月 3 日 (火) 9 時 30 分～

(3) 受験上の注意事項

- ア 試験当日は、8 時 20 分から受付を開始いたします。(受付開始時刻まで構内には入れませんので、ご注意ください。) 係員の指示に従い受験票を提示し、面接試験開始の 20 分前 (9 時 10 分) までに指定された教室に入室し、着席してください。
- イ 9 時 30 分以降の遅刻は認めません (ただし、本人の責めに帰さない事由の場合は除く)。
- ウ 受験票を必ず持参してください。
- エ 携帯電話の使用は、係員の指示に従ってください。
- オ 障がい等のある入学志願者で、受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立って事前に申し出てください。

7 試験会場 (場所はP23を参照)

日本赤十字豊田看護大学

〒471-8565 愛知県豊田市白山町七曲 12 番 33

TEL : 0565-36-5111 (代表)

8 合格者の発表

令和 8 年 3 月 6 日 (金) 15 時

15時以降にインターネット出願システム (Post@net) にログインして、合否結果が確認できます。(受験番号と誕生日を入力してください) なお、合格者には合格通知書および入学手続き書類を郵送します (合格発表日に発送しますので、手元に届くのは翌日以降となります)。

募集人員に欠員が生じたときは、追加合格により欠員を補充することがあります。合格発表に関する問い合わせには一切応じられません。

9 入学手続き期間

令和 8 年 3 月 9 日 (月) ～ 3 月 12 日 (木) 15 時まで

入学手続き期間内に入学手続きを完了しない場合は、入学辞退者として取扱います。

大学入学共通テスト利用選抜（赤十字6看護大学連携併願）

大学入学共通テスト（赤十字6看護大学連携併願）の募集要項は本紙とは別になります。
必ず学校法人日本赤十字学園のホームページ（<https://www.jrc.ac.jp/examination/>）にて『令和8年度学生募集要項 赤十字6看護大学連携併願』をご確認ください。

※ 出願書類の提出先や入学検定料の振込先は、本学ではなく学校法人日本赤十字学園となります。
詳細は『令和8年度学生募集要項 赤十字6看護大学連携併願』をご覧ください。

入学試験出願手続き

大学独自選抜特待生プラス、大学入学共通テスト利用選抜（前期A・B・後期）

1 出願手続きおよび出願書類

(1) 出願手続き

- ・ 事前に準備するものと「インターネットでの出願登録」「入学検定料の支払い」後に印刷するものがあります。
- ・ 詳細と出願方法は「インターネット出願ガイド」を確認してください。
- ・ 次の出願書類等を、封筒貼付用宛名シートを貼った角 2 封筒を用いて「簡易書留・速達」で出願最終日までに郵送してください。ただし、出願最終日のみ 9 時～17 時 まで窓口受付します。
 なお、大学独自選抜特待生プラスと本学の大学入学共通テスト利用選抜（前期A・B・後期）を併願する方は、封筒貼付用宛名シートを貼った角 2 封筒に、入試種別ごとに出願書類をまとめて全て同封してください。

出願書類等		摘 要
1	入学願書・写真票	①願書は入試種別ごとに必要です。インターネット出願システムを利用して入力・ <u>カラー印刷（A4・横）</u> してください。顔写真のデータ（データ形式：jpg）が必要です。 ②提出した願書の入力内容は変更できません。
2	調査書	①高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和 8 年 3 月卒業見込みの者は、令和 8 年度入学者選抜に使用される規定の調査書の様式に従い、出身学校長が作成し、 <u>厳封したものを提出してください。</u> 大学独自選抜特待生プラスおよび本学の大学入学共通テスト利用選抜を複数受験希望される場合は <u>入試種別毎にそれぞれ準備し、書類を提出してください。</u> ②高等学校卒業程度認定試験合格者（大学入学者資格検定合格者）は、合格証明書および合格成績証明書をもって調査書に代えることができます。 ③前記①②以外の出願資格に該当する者は、卒業（修了）証明書および成績証明書をもって調査書に代えることができます。
3	多面的・総合的な評価のための申告書	本学ホームページから本学所定の様式をダウンロードし、自筆で記入し、提出してください。 <u>項目に該当がない場合も氏名・生年月日を記入して必ず提出してください。</u> （※大学独自選抜特待生プラスおよび大学入学共通テスト利用選抜（後期）出願者）
4	封筒貼付用宛名シート	インターネット出願システムを利用して印刷してください。 印刷後、市販の角 2 封筒に封筒貼付用宛名シートを貼り付けて必要書類を封入してください。
5	英語資格・検定試験の取得証明書（カラーコピー）	資格取得者は、 <u>出願する年の1月から2年以内に受検した英語資格・検定試験の取得証明書の写し（名前とスコアが記載されているもの）</u> を提出してください。（※大学独自選抜特待生プラス出願者）

- ※ 受験票は入学検定料支払い後、インターネット出願システム（Post@net）の「出願内容を確認」からダウンロード可能となります。（詳細は、「インターネット出願ガイド」をご覧ください。）
必ずカラー印刷し、試験当日持参してください。（大学独自選抜特待生プラスおよび大学入学共通テスト利用選抜（後期）出願者）

(2) 出願先 〒471-8565 愛知県豊田市白山町七曲 12 番 33
 日本赤十字豊田看護大学 入試・企画広報課

2 入学検定料

- (1) 大学独自選抜特待生プラスのみを受験する場合：35,000 円
- (2) 大学入学共通テスト利用選抜のみを受験する場合：20,000 円（前期A・前期B・後期ともに）
- (3) 大学独自選抜特待生プラスと大学入学共通テスト利用選抜（前期Aまたは前期B）を併願する場合：50,000 円
- (4) 大学独自選抜特待生プラスと大学入学共通テスト前期A・前期B・後期のいずれか2つと併願する場合：70,000 円
- (5) 大学独自選抜特待生プラスと大学入学共通テスト前期A・前期B・後期を併願する場合：75,000円
- (6) 大学入学共通テスト前期A・前期B 併願：40,000 円

入試種別	大学独自選抜特待生プラス	共通テスト利用選抜（前期A）	共通テスト利用選抜（前期B）	共通テスト利用選抜（後期）	入学検定料（円）
出願有無	○				35,000
		○			20,000
			○		20,000
				○	20,000
	○			○	50,000※
	○		○		50,000※
	○	○			50,000※
	○	○	○		70,000※
	○	○	○	○	75,000※
	○	○		○	70,000※
	○		○	○	70,000※
		○	○		40,000
		○		○	40,000
			○	○	40,000
		○	○	○	60,000

※同時出願した場合の割引後の金額です。

入学検定料支払い後でも、出願期間内であれば他の入試種別に追加で出願することができます。ただし、前回までの出願登録とは別の取扱いとなるため割引適用外となり、必要書類も再度郵送する必要があります。

(入学検定料の支払いおよび出願上の注意)

ア 必ず「インターネット出願ガイド」に沿って手続きをしてください。

イ クレジットカード、コンビニエンスストアでの支払いが可能です。出願最終日の支払いは 15 時 までです。

コンビニエンスストアにより取扱時間が異なりますので、ご注意ください。

- ウ 入学検定料お支払いの際には、別途振込手数料として980円が必要となります。
- エ 入学検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして各自保管してください。
- オ 出願書類に不実の記載等があった場合は、入学許可の後でもこれを取り消します。
- カ 提出された出願書類および入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還できません。

3 出願期間および入学検定料の振込期間

試験種別	出願期間および振込取扱期間
大学独自選抜特待生プラスのみ出願	令和8年1月5日(月)～1月23日(金)
大学入学共通テスト利用選抜(前期AまたはB)のみ出願	令和8年1月5日(月)～1月27日(火)
大学独自選抜特待生プラスと大学入学共通テスト利用選抜(前期A・前期B・後期)の併願	令和8年1月5日(月)～1月23日(金)
大学入学共通テスト利用選抜(後期)のみ出願	令和8年1月5日(月)～2月20日(金)

- ※ インターネット出願の出願登録および入学検定料の支払期日は、出願最終日の15時までです。
- ※ インターネット出願の書類提出は、すべて郵送に限ります(出願最終日必着)。
ただし、出願最終日のみ9時～17時まで窓口受付します。

4 手続き上の確認事項

出願前に下記項目についてチェックし、書類に不備がないように整えてください。

- 入学願書・写真票
- 調査書(開封無効)
- 多面的・総合的な評価のための申告書
※大学独自選抜特待生プラスおよび大学入学共通テスト利用選抜(後期)出願者のみ
※項目に該当がない場合も、氏名・生年月日を記入して必ず提出。
- 封筒貼付宛名シートを貼った角2封筒
- 英語資格・検定試験の取得証明書(カラーコピー) ※大学独自選抜特待生プラス出願者で資格取得者のみ

大学入学共通テスト利用選抜(前期A)、(前期B)、(後期)を併願する場合、願書は入試種別ごとに必要となりますので、インターネット出願システムを利用して入力・印刷をしてください。
また、封筒貼付宛名シートを貼った角2封筒に入試種別ごとに出願書類をまとめて全て同封してください。

合格後の入学手続き

1 入学手続き

合格者は、合格通知書とともに送付する入学手続き書類に記された所定の手続きをとってください。
所定の手続きを完了した者に、入学許可証を送付します。

(1) 入学手続き期間

大学独自選抜特待生プラス

令和 8 年 2 月 9 日 (月) ~ 2 月 13 日 (金) 15 時まで

大学入学共通テスト利用選抜 (前期 A) (前期 B)

令和 8 年 2 月 12 日 (木) ~ 2 月 18 日 (水) 15 時まで

大学入学共通テスト利用選抜 (後期)

令和 8 年 3 月 9 日 (月) ~ 3 月 12 日 (木) 15 時まで

入学手続き期間内に入学手続きを完了しない場合は、入学辞退者として取扱います。

(2) 納付金

納付金の納入は、指定の口座に振り込んでください。

ア 入学金 400,000 円は、以下の期日までに納入してください。

①大学独自選抜特待生プラス

令和 8 年 2 月 13 日 (金) 15 時まで (入学手続き期間内)

②大学入学共通テスト利用選抜 (前期 A) (前期 B)

令和 8 年 2 月 18 日 (水) 15 時まで (入学手続き期間内)

③大学入学共通テスト利用選抜 (後期)

令和 8 年 3 月 12 日 (木) 15 時まで (入学手続き期間内)

イ 入学金を除く前期分納付金 750,000 円 (前期授業料、維持運営費) は入学後、令和 8 年 4 月 30 日 (木) までに納入してください。

詳細は、合格通知書とともに送付する書類に明示します。

1 年次納付金額

納付金	前期	後期	年額
入学金	400,000 円	—	400,000 円
授業料	600,000 円	600,000 円	1,200,000 円
維持運営費	150,000 円	150,000 円	300,000 円
計	1,150,000 円	750,000 円	1,900,000 円

※ 上記納付金の他、保険料、実習着代、教科書代、会費などが別途必要となります。

2 年次以降の納付金額

納付金	前期	後期	年額
授業料	600,000 円	600,000 円	1,200,000 円
維持運営費	150,000 円	150,000 円	300,000 円
計	750,000 円	750,000 円	1,500,000 円

※ 保健師国家試験受験資格を得るための教育は、選抜制となっています。選抜された場合、上記に加えて 3 年次と 4 年次に各年 100,000 円（2 年間で計 200,000 円）の授業料が必要です。

2 個人成績の開示（大学独自選抜特待生プラスのみ）

令和 8 年度日本赤十字豊田看護大学大学独自選抜特待生プラス受験者に対し、以下の要領で本人の請求に基づき個人成績の開示を行います。

(1) 令和 8 年度大学独自選抜特待生プラス個人成績の開示・申請

ア 令和 8 年度大学独自選抜特待生プラス個人成績（以下「個人成績」という。）を受験者または受験者からの承諾書を有する保護者（以下「開示請求者」という。）に開示します。

開示する個人成績は、次のとおりです。

① 科目別得点 ② 総合得点

イ 個人成績の開示は、本学入試・企画広報課にて個人成績の写しを交付します。

ウ 開示請求者は、本学受験票（保護者は、受験票と受験者からの承諾書および保護者本人であることの確認書類「運転免許証等」）、印鑑が必要です。

エ 個人成績の開示・申請期間は、令和 8 年 4 月 6 日（月）～令和 8 年 4 月 24 日（金）までです。（土・日曜日、祝祭日、臨時休業日を除きます。）

オ 開示・申請は、本学入試・企画広報課で 9 時から 17 時まで受け付けます。

(2) 個人成績の開示・申請に関する問い合わせ先

日本赤十字豊田看護大学 入試・企画広報課

〒471-8565 愛知県豊田市白山町七曲 12 番 33 (TEL 0565-36-5111)

3 個人情報の取扱い

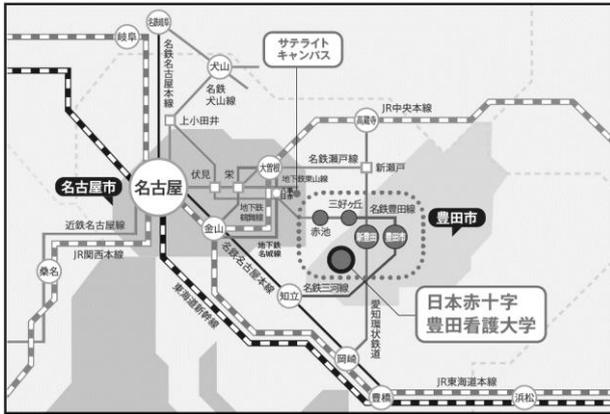
提出された個人情報については、学校法人日本赤十字学園プライバシーポリシーに基づき、次のとおり取扱います。

(1) 出願及び入学手続きにおいて提出された個人情報については、①入学試験（出願処理、試験実施）、②合格発表、③入学手続き等の業務、④これらに付随する事項を行うために利用します。

(2) 入学者の個人情報については、教育、学生支援に関する業務を行うために利用にします。

(3) 一部の業務を本学より委託を受けた業者（日本赤十字豊田看護大学生活協同組合等）において行うことがあります。委託した業務を遂行するために必要と認められる個人情報に限り、提供します。

入学試験会場案内図



【日本赤十字豊田看護大学】

スクールバス（無料）

名鉄豊田線「三好ヶ丘」駅	約10分	日本赤十字豊田看護大学
愛知環状鉄道「新豊田」駅	約15分	

名鉄バス

名鉄豊田線・三河線「豊田市」駅	約9分	一沙見町バス停	徒歩	約10分	日本赤十字豊田看護大学
愛知環状鉄道「新豊田」駅					
名古屋市営地下鉄「赤池」駅	約27分				

自動車

東名高速道路「東名三好」IC、「豊田」ICより約5km（約10分）

※試験当日のバスダイヤはホームページでご確認ください。

その他

試験会場周辺が混雑いたしますので、自家用車の乗り入れを控え、公共交通機関をご利用ください。

受験番号

※受験番号を記入してください。

多面的・総合的な評価のための申告書

フリガナ			生年月日
氏名	姓	名	昭和 平成 年 月 日

1. 趣旨

総合的な評価を行うにあたり、調査書や個別学力試験等に加えて本申告書を使用します。

本申告書は、学力の三要素のうち、「主体性を持って多様な人々と協働しつつ学習する態度」を評価するため、本学への入学志願者に関する多面的・総合的な情報を提供してもらうことを目的としています。

2. 申告項目

高校生活の3年間の中で、下記の各項目について、自らの取組状況を振り返り「該当する」場合はチェック項目に○をつけてください。なお、該当する項目については【部活名(役職)・活動内容】欄にその内容を記入してください。

項目	チェック項目	部活名(役職)・活動内容	
①生徒会役員			
②クラブ部長 (主将・代表を含む)			
③県大会出場		出場した 大会名	
④全国大会出場		出場した 大会名	
⑤ボランティア活動※1 (学校外活動も含む)		所属団体	
		活動期間	
⑥その他※2 (入賞、コンクール受賞)			

※1. 「⑤ボランティア活動」に該当した場合は、所属団体名と活動期間を記入してください。なお、活動内容がわかる書類(例：所属団体等のホームページトップ画面のコピー)を同封してください。

※2. 「⑥その他」に該当した場合は、証明する書類(賞状等)の写しを同封してください。

なお、実用英語技能検定(英検)やTOEFL等の資格・検定試験等は該当しません。

3. 注意事項

- ・調査書のいずれかの欄に一つでも該当があれば、自己申告の根拠として利用します。
- ・調査書が発行されない志願者の場合、調査書の記載漏れと同等に扱います。
- ・項目に該当がない場合でも、氏名・生年月日を記入して必ず提出してください。